

会社沿革

| | |
|-----------------------------|---|
| 1885(明治18)年 | 郵便汽船三菱会社と共同運輸会社の合併により、日本郵船会社を設立、10月創業、資本金1,100万円、所有汽船58隻 |
| 1945(昭和20)年 | 終戦、所有船舶37隻、15万5,469総トンに減少 |
| 1951(昭和26)年～ 1957(昭和32)年 | バンコク、印パ、ニューヨーク、シアトル、欧州航路を始め、その他諸航路再開 |
| 1959(昭和34)年 | 原油タンカー「丹波丸」就航 |
| 1960(昭和35)年 | 鉱石専用船「戸畑丸」就航 |
| 1962(昭和37)年 | 世界初の大型LPG専用船「プリジストン丸」就航 |
| 1964(昭和39)年 | 海運再建整備に関する臨時措置法に基づき、三菱海運株式会社と合併、合併後の所有船舶153隻、228万7,696重量トン |
| 1968(昭和43)年 | 世界初のチップ専用船「呉丸」就航 北米西岸コンテナ(PSW)航路開設、我国最初のフルコンテナ船「箱根丸」就航 近海、内航部門を近海郵船株式会社に委譲 |
| 1969(昭和44)年 | 自動車船「第五とよ丸」竣工 香港にNYK Line(Hong Kong) Ltd.、タイにNYK(Thailand) Co.Ltd.を設立 |
| 1971(昭和46)年 | 欧州航路、コンテナ・サービス開始 |
| 1978(昭和53)年 | 邦船4社と全日空出資により日本貨物航空株式会社(NCA)設立 星港にNYK Line (Singapore) Pte. Ltd.設立 |
| 1983(昭和58)年 | LNG輸送開始(インドネシア/日本) |
| 1985(昭和60)年 | 北米でダブルスタック・トレインのサービス開始 |
| 1988(昭和63)年 | 米国にNYK Line (North America) Inc. 設立 香港でHong Kong Logistics Center 開業 |
| 1989(平成元年) | NYK Bulkship (USA) Inc. と NYK Bulkship (Europe) Ltd. を設立 英国でNYK Line (Europe) Ltd. 設立、バンコク、ロサンゼルス、シドニーで物流センター開業 |
| 1990(平成2)年 | クルーズシップ「クリスタル・ハーモニー」竣工、客船事業復活 日本ライナーシステム株式会社を合併 |
| 1991(平成3)年 | 米国ロサンゼルスとオークランドにてコンテナターミナル開業 タイのラムチャバンでコンテナターミナル開業 豪州でNYK Line (Australia) Pty. Ltd. と NYK Shipping (N.Z.) Ltd. を設立 |
| 1992(平成4)年 | 台湾で高雄コンテナターミナル開業 コンテナ船で大西洋航路開始 |
| 1993(平成5)年 | ダブルハルタンカー「高峰丸」竣工 |
| 1994(平成6)年 | 欧州でNYK Line (Deutschland) GmbH, NYK Line (Benelux) B.V.を設立 神戸と横浜コンテナターミナル開業 |
| 1995(平成7)年 | 中国でNYK Line (China) Co. Ltd. 設立 |
| 1996(平成8)年 | カタールLNG輸送開始 |
| 1998(平成10)年 | 昭和海運株式会社を合併 独自の安全運航規格「NAV9000」を導入 |

一般貨物輸送関連

不定期専用船関連

経営計画関連

その他

| | |
|-------------|---|
| 1999(平成11)年 | 定航部門、自動車船部門でISO9002認証を取得 中長期経営ビジョン「NYK21新世紀宣言」を発表 |
| 2000(平成12)年 | 中国にNYK Logistics (China) Co. Ltd.設立 |
| 2001(平成13)年 | 星港に船舶管理会社NYK Shipmanagement Pte. Ltd. 設立 |
| 2002(平成14)年 | 傭船船隊を含めたISO14001認証取得(世界初) 中長期グループ経営ビジョン「Forward 120」策定 |
| 2003(平成15)年 | 大連で完成車専用港湾ターミナル事業参画 |
| 2004(平成16)年 | 海外物流事業ブランドを“NYK Logistics”に統合 株式会社MTI設立 |
| 2005(平成17)年 | NYKグループ中期経営計画“New Horizon 2007”策定 日本貨物航空株式会社を連結子会社へ |
| 2006(平成18)年 | 「飛鳥」の後継船として日本市場向けクルーズシップ「飛鳥II」デビュー 中南米・アフリカコンテナ航路 本社業務をサンパウロに移管 |
| 2007(平成19)年 | フィリピンに船員養成の「NYK-TDG Maritime Academy」開校 |
| 2008(平成20)年 | NYKグループ新中期経営計画“New Horizon 2010”発表 緊急構造改革「宜候プロジェクト」開始 |
| 2009(平成21)年 | 未来のコンセプトシップ「NYK スーパーエコシップ2030」発表 Petroleo Brasileiro社(ブラジル)向け大水深掘削船(ドリルシップ)事業に参画 |
| 2010(平成22)年 | 定期船事業の本社機能をシンガポールに移管 物流事業の再編・統合を開始、郵船ロジスティクス(株)始動 空気潤滑システム搭載の新型モジュール船2隻竣工 Knutsen Offshore Tankers社に出資、邦船社初のチャトルタンカー事業進出 |
| 2011(平成23)年 | NYKグループ新中期経営計画「More Than Shipping 2013」発表 Petroleo Brasileiro社(ブラジル)向けFPSO事業に参画 |
| 2012(平成24)年 | 豪州ウィットストーンLNGプロジェクトに共同参画 |
| 2013(平成25)年 | 「NYKバルク・プロジェクト貨物輸送株式会社」発足 |
| 2014(平成26)年 | NYKグループ新中期経営計画「More Than Shipping 2018」発表 |
| 2015(平成27)年 | コーポレートガバナンス・ガイドライン 発行 |
| 2017(平成29)年 | 郵船ロジスティクス(株)の完全子会社化を発表 「ザ・アライアンス“THE Alliance”」による新サービス開始 |
| 2018(平成30)年 | NYKグループ新中期経営計画「Staying Ahead 2022 with Digitalization and Green」発表 定期コンテナ船事業統合会社OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.サービス開始 |
| 2019(令和元年) | 脱炭素化への挑戦「NYK スーパーエコシップ2050」発表 電子通貨の事業会社「MarCoPay」を設立 |